

相談会 若年性認知症カフェ

目的：認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

1. 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
 - ・就労型活動自助グループフンドーのみなさんが毎回参加されます。初めて参加される当事者のかたもご家族も気軽に話しが出来る場に努めています。是非、交流されて下さい。
2. 経験と技能を活かす場をめざす。
 - ・英語圏で生活される方の技能を発揮していただく場として英会話教室を開催します。
 - ・ギター教室を企画します。技能習得とともに音楽を通して一緒に楽しみましょう。

1. 日時:2018年3月17日(土) 10時～16時 会場 新オレンジサポート室(宜野湾市普天間1-9-3)

2. 本日のプログラム

- | | |
|---------|------------------------|
| 10時～16時 | 相談(予約者はなし、午後より1名来所される) |
| 10時～12時 | 当事者のギター教室 |
| 13時～16時 | 自助グループ活動場所提供 |

3. 当日の様子

参加者数 10人

内訳：当事者 3名、家族 5名、専門職 2名

4. 様子

午前のギター教室では、ギター好きなAさんとサポーターでセッションされていました。すぐに3曲ほど完成され、秋頃にカフェで演奏会を行いましょう！と企画が話し合われました。

午後の当事者グループの活動では、今月で退職される方が職場へのお礼の品としてグループの作品の小物を依頼され、名刺入れ80個を作成されていました。その後、その方の退職慰労会がみなさんで行われ、それぞれ職場を辞めたときの様々な思いが語られました。

本日で平成29年度沖縄県若年性認知症支援推進事業内の若年性認知症カフェ全6回を終えました。参加者数は計119名(当事者31名、家族41名、専門職30名、一般17名)でした。

平成30年度の事業においても若年性認知症カフェの充実した開催を目指して参ります。

どうぞ、今後とも、ご利用頂けますよう心よりお待ち申し上げます。



担当 新オレンジサポート室 中野小織